

よしかわだより

令和元年12月1日(2019-09)



発行者:吉川まちづくり自治協議会
☎082-429-1879(吉川地域センター内)
yoshikawajitiky@outlook.jp

自治協看板を掲げる



【除幕は、高垣市長と村主会長で行いました】
吉川まちづくり自治協議会が、縁団体認証を頂いた日からの懸案事項でしたが、これから地域内外の表象となるよう活動していきます。

吉川まちづくり自治協議会は、吉川文化祭開会式に続き、吉川地域センター玄関前において、自治協看板の除幕を行いました。看板は、台となる板

快晴のもと多くの来場者で、にぎわいました

吉川文化祭、11月16日開催

令和元年の吉川文化祭は、好天に恵まれた11月16日開催し、多くの皆さんが参加されました。
16日午前9時から作品展示場の小学校体育館で開会式を開



【2019年度吉川文化祭開会式】

15組が日頃の活動を紹介します。展示コーナー(体育館)展示コーナーでは、今年から新たに、俳句教室の発表と、地元企業からマイクロンメモリジャパン社にブースを設けて頂きました。



催しました。式では最初に村主会長が挨拶した後、今年出席の高垣市長から挨拶をいただきました。

センターホールでは、講座「地域の防災マップを作る」を行いました。講座には7地区から50名が参加。最初に市危機管理課の中川さんと田辺さんから

地域防災マップ作り住民50名が取り組む
センターホールでは、講座「地域の防災マップを作る」を行いました。講座には7地区から50名が参加。最初に市危機管理課の中川さんと田辺さんから



地域センター構内に開店 3店舗とも賑う
販売。吉川活性化グループふれあいの里は、地元産野菜をメインに農産物販売。JAグリーンセンターは、焼き芋などを販売しました。各店舗とも開店から多くの来場者でにぎわいました。

地域センター屋内では健康教室・喫茶を開催
地域センターでは2つの催物を開催。健康教室では、3月未迄に家庭に配布できるように進めることとしています。



室には、認知症介護家族の会あゆみの会の会員が介護家族の似顔絵など絵画十数点を展示しました。
日頃の学びの成果を出し切ったステージ
地域センターホールでは、地域センター等で学ぶグループ12組で学ぶ個人が、日頃の練習成果を披露しました。今年からは、講座に引き続き開演。会場もオープンスペースとして、気軽に立ち寄って視聴できるよう設定しました。



健康教室・喫茶を開催
地域センターでは2つの催物を開催。健康教室では、3月未迄に家庭に配布できるように進めることとしています。

市主催「めざそういきいき百歳！楽会」11月15日、吉川げんき塾からも参加

東広島市が主催する「めざそう いきいき百歳！楽会2019」が11月15日市内芸術文化ホールくららで開催されました。この会は、市内40か所に2千名が参加し週1回体操等を主として実施される「通いの場」の参加者の集いとして年1回開かれま

す。今年約3百名が参加。会は最初に通いの場に参加する90歳以上の方33名の表彰と、この1年間無欠席で参加した42名の公

表(誌上)が行われた後、3つの通いの場の代表者が日頃の活動を発表しました。吉川げんき塾では、93歳の大和重三さんが表彰され元気の秘訣の一つに「周りの方々への感謝」を披露されていました。合わせて、一年間の皆勤は小池春美さん片山則子さんが誌上で紹介されました。



【高垣市長から、90歳以上参加者として表彰される吉川げんき塾の大和重三さん】

吉川エリアの明日を意識して検討を進める！ 吉川活性化PJT会議を開催

10回目となる吉川活性化プロジェクトチーム(PJT)の会議を11月14日吉川地域センターで開催しました。



吉川まちづくり自治協議会メンバーの他に地域外の有識者にも参加いただきPJT会議を進めています

これまでのPJT会議では、吉川地域は、年々人口が減少し千名を

割り込み、高齢化率42%、依然として小学校統合問題(現在複式が生じていないことで保留中)があり、このままでは「限界集落化」が必至な状況にあるとの認識を進めています。

人口増には新たな住宅地化が必要

吉川地域の居住者を増やすための方策として、分家住宅の他、新たな住宅地化を進める方策について検討を重ねてきました。

市街化調整区域で耕地整理を行った区画、市街化区域から1kmといった条件から新たな住宅



手つかずの空家が目につく吉川エリア

地化は、法律的に厳しい状況にあります。さとやまを中心に置いたまちづくりを基本に進める

PJTでは、吉川地域の生活のベースである「さとやま」を守ることを基本に、吉川工業団地の存在、吉川小学校が存続している現状、吉川に住みたいという声が地域外からもあるという事実を踏まえてのまちづくりを検討しています。



コウノトリが飛来

11月19日、吉川下横野地区にコウノトリが飛来。目撃した井室久人さんが足環装着者の兵庫県に問い合わせたところ、1歳のメスのコウノトリでした。写真：井室久人さん提供

検討した法令規制、今後起こりうる地域の変化を踏まえて、PJTはつぎの2点を集中的に検討していくこととしています。

- ①いま法令規制地であるものの、住宅地化が見通せる地域住民の皆さんと意見交換の場を設ける
- ②保育所の受入れ態勢等、吉川エリアの子育て環境を総合的に検討する

高齢の一人住まい宅にお弁当を配る事業を、見守り協力員と女性部の協働作業で実施。

吉川地区社会福祉協議会は、おひとり住まいの高齢者宅にお弁当を届ける事業を11月18日に行いました。

今年度からは、困りごとサポート事業のうち見守りと配食事業の取り組みとして実施しました。朝から、民生児童委員・見守り協力員と、今年度から参加の吉川まちづくり女性部の皆さんも加わり、弁当を作りました。午前中には作り終え、昼食に間に合わせるよう村主会長などが各家庭を訪問し手渡しました。

弁当を楽しみにされておられる方が多く、ボランティアの皆さんもやりがいを感じての取り組みが続けられています。

吉川全域で、ポイ捨て空缶・空瓶回収と周辺清掃に取り組む



【回収物の分別作業2019.11.3】

11月3日(日)吉川地域では、一斉に主要な道路わきに捨てられた「空缶・空瓶の回収作業」を実施しました。あわせて道路周辺に捨てられたごみの回収も行いました。年度3回目となる今回、空缶19袋・空瓶10袋を収集しました。収集したごみは市が回収しました(次回は2月2日)

ひとむすびマーケットで吉川紹介活動



「ひとむすびマーケット(地元大学生がプロデュース)」が11月24日市役所北隣の広場で開催されました。降雨予報の中での開催になりましたが、引き続き吉川自治協議会として参加し、ふれあいの里による地元野菜等の販売と吉川小学校保護者の協力を得て吉川小学校紹介を行いました。(今回、元谷さん、船橋さん参加)

吉川まちづくり自治協議会…12月予定表

- 12/01: 第2回家庭ごみ分別勉強会
 - 12/01: ふれあいの里整備(植樹)
 - 12/08: 第5回まちづくり自治協議会理事会
 - 12/12: 第11回吉川活性化PJT会議
 - 12/15: 第2回粗大ごみ収集(燃えないゴミ)
 - 12/22: ひとむすびマーケット
 - 12/22: 地域主要施設向け門松作り
- ※(市):市主催行事

元気輝きポイント認定団体

吉川げんき塾:12月スケジュール
毎週木曜日10時~11時30分
於:吉川地域センター

- 12/05: 調理実習と食事会
- 12/12: 百歳体操
- 12/19: 体操と脳トレ
- 12/26: 調理実習と食事会

介護予防・認知症予防に取り組んでいます。
どなたでも、いつからでも参加できます。

令和1年吉川文化祭 最終責任者会議(11月9日)



よしかわの1枚

ひがしひろしま市民活動情報サイトもご覧ください

<http://higashihiroshima.genki365.net/>